

# きたかわち 大阪北河内産業界

## トップが語る強みと戦略



スリーエフ技研社長

札谷 啓介氏

わが社は産業用研磨布ホイールを製造販売している。鉄鋼メーカー向けが主力で、個々の顧客の現場環境や使用条件に合わせたオーダーメイド製品を提供しており、要求に応える品質の製品を顧客と一緒に作り込むソリューションを強みとしている。

新型コロナ禍の影響は、取引先の業況によつてまちまちといった状況にある。ただ顧客のもとに向き、実際の製造現場を見て商談や打ち合わせをする機会がなくなることが大きく、この面ではかなり苦しんだ。顧客と

### 若手の成長を促し人材の底上げを図る

は電話とメールでのやりとりが中心になり、ビジネスのスピードが遅くなったと感じている。対面でコミュニケーションできない分、相手の意向や要求を察する能力も必要になる。

社員の世代交代が進み現在、平均年齢は30代半ばになっている。若く未熟な部分もないとは言えず、今後は社員の技能やビジネススキルを高める人材教育に力を入れる。若手の成長を促し、次の世代をサポートする人材になつてもらう。仕事力というものが「イレギユラーへの対応力」だとするならば、これに強くなることを求められる。こうした人材をしっかりと育て、全体で人材の底上げを図っていくことが重要だと考えている。(談)